

令和7年度

グループホーム 沖田 金さん銀さん

# 自己評価・外部評価・運営推進会議評価表

特定非営利活動法人 生活支援センター アットホーム新川

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

A B C D

沖田金さん銀さん

令和7年度 5月7日評価

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I.理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・地域密着サービスは当法人の理念として掲げている。 ・施設独自の活動目標を職員全員で作実践に努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一人として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・市主催の福祉フェアに参加している ・地域主催の体操教室に参加している。 ・認知症勉強会を開き地域住民と交流した。	・コロナ発生以来は実行できなかった。 ・最近は面会は感染対応を行いながら居室で面会できるようになった ・地域のやさこ祭りや市の文化祭、老人会に今後は参加していきたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・2か月に1回開催している。その際は報告を行い意見をもらいその後の支援に活かしている。 ・議事録を関係機関や家族に渡し報告を行っている。	・運営推進会議での意見を事業所で共有している。 ・会議の議事録は家族等へ送り見て頂いている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議への参加 ・市町村が行う福祉フェアに参加している	・令和6年2月に市の福祉フェアに参加した。 ・令和6年度中に認知症カフェを行う予定であり現在計画中である。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ここ長期間身体拘束の事案はない。 ・全職員を対象に身体拘束と虐待防止に関する研修を毎年行っている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束の事案を聞かないので安心しています。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・全職員を対象に虐待防止に関する研修を毎年行っている。 ・虐待につながりそうな事案がある場合は早急に職員と話し合いをする		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・権利擁護に関する外部研修に参加している ・課題には法人本部及び市包括支援センターと協議する ・法人に顧問弁護士がいる			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・契約時には重要事項説明、当法人の規約を説明している ・制度改正など発生時は利用者家族に分かりやすく説明している			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者と家族の思いや要望などを個別に聞き運営に反映しているが、家族会は行っていない。 ・今年度は家族会を開き意見を頂きたいと思っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の利用者の意見の把握と反映の実際を運営推進会議でも報告いただければと思います。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員会議を月2回開催し意見の交換をしている。 ・職員との面談で得た提案なども運営に反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・キャリアパス制度の設置 ・就業規則などは積極的見直しを行っている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は充足しているのか？
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・全職員を対象とした研修を年2回、管理者研修を年4回、その他ケアマネや看護師及び調理員の法人独自研修を実施 ・外部研修に参加(業務として) ・施設内での働きながら行う実践研修の実施		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・他施設を訪問しネットワーク作りや意見交換を行っている。 ・他施設と広報誌を月1回交換し掲示している			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者の思いや望みを傾聴し、無理のない範囲で聞き入れ生活を共にしている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・家族や親戚の面会を再開した。 ・ドライブに行き住み慣れた市内の景色を眺めたりしている。	・コロナ禍以降は具体的に行っていない。 ・現在は友人を呼び個室で過ごすなど、感染対応をして行うことは可能である。 ・市内をドライブする等は行っている。		
<b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者の要望や思いを聞き寄り添ったケアを心掛けている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎月2回職員会議を実施し、個別ケアの検討をしている。その際に出た意見をケアプランに反映している。	・職員会議は月に2回行っており個別のケアを話し合っている。ケアプランに反映させ、3ヶ月に一度の見直しを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状で充分かと思います。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎月2回の職員会議では個別ケア項目で話し合い問題点の対応策を立て解決している ・職員の情報共有はケア記録の電子化で実施されている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者様の個々の特性を見極め個別の支援を行っている。 ・ICTを積極的に利用し共有している	・コロナ時はライン機能を使いオンラインで面会を行っていた。現在は面会は感染対応や人数調整を行い自由に行われている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・地域の協力医の往診(月1)や訪問歯科等を活用し本人と家族の負担軽減に努めている	・訪問診療、訪問看護、訪問歯科診療を利用し健康維持に努めている。 ・音楽レクリエーションや笑いヨガの講師ともふれあい楽しい時間を過ごしている。 ・地域の公民館で体操教室を行っている。(月曜の10時~11時)		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ほぼ往診診療だが家族希望によりかかりつけ医を受診する利用者もいる ・経過記録の提供を行っている			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入院時情報提供書を送り治療がスムーズに行くようにしている ・入院中の状態を見に行き、地域連携室と情報交換を行っている		A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状で充分かと思います。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・看取りケアは行っていないが身体状態の悪化などがあった場合は早急にご家族に報告をしその後の相談対応を行っている。		A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・事務室に緊急時の対応手順を掲示し、初期対応の救急搬送要請電話のかけ方など掲示してある			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・火災時には火災自動通報装置が作動し、関係者に連絡が入る ・地域の協力体制を把握したい	・防火訓練や避難訓練を行っている。 自動通報装置の操作を理解していきたい。	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・夜間の人員に限りがあるのが心配。 ・沖田新・下島町内会の公民館が手狭で、災害時の機能が低いので、協力体制のあり方はなかなか難しいと思います。

**Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援**

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・常に人格の尊重を行っている。 ・プライバシーの尊重に心掛けている		A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状で充分かと思います。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・できるだけ利用者様の要望を聞き個別に支援をしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・月に一度、利用者と食事作りを行っている。 ・利用者様一人一人の体調や嗜好を配慮している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・お食事も手がかかっていいと思います。 ・自分たちで作ったものは一段と美味しく感じられると思う。続けていってほしい。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事と水分摂取量の記録を取り支援に役立っている(ケア記録)			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎食後口腔ケアを実施している ・口腔ケアは個別の介助法を実施している。		A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排泄の自立を優先している ・排便コントロールは主治医や訪問看護師と相談しながら個別に行っている。		④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・生活スケジュールとして概ね曜日や時間は決めている。 ・入浴の強制はしていない			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・眠りスキャンを活用し睡眠の状態（呼吸数・心拍数）や健康管理ができている			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・個々のお薬表を事務室に掲示しつつでも見れるようにしている ・服薬情報はケア記録で管理している		A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	飲み忘れに注意
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・色んな作品を作り個々の意欲を引き出している。 ・季節にちなんだ作品を多く作っている	・共同作品は利用者の皆さんができることに取り組んでいる。 昼食、おやつ作りは楽しみであり、美味しく頂いている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人や家族の希望を聞き調整や買い物ができるように協力している。 ・季節ごとに外出の予定を立て支援している。	・10人乗りのワゴン車を所有しており花見や芋ほりで利用している。芋ほりは地域の農家に協力してもらった。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ③. あまりできていない D. ほとんどできていない	・各自で金銭を持つことはほぼない ・全て職員の管理でおこなっている（各人の預かり金）			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	<p>・電話は希望に応じてかける</p> <p>・手紙などが届いた際は本人へ渡ししている。</p>			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	<p>・季節感あふれる装飾制作などに、工夫をこらし心地の良い空間作りに専念している。</p> <p>・建物はバリアフリーで居室は個室対応でプライバシーが守られている</p>		<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・各居室はプライベートが守られ、テレビを見たり折り紙をしたりとマイペースに過ごしている。</p>			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	<p>・本人やご家族からの情報を収集し、ケアプランの作成を行っている。それを共有し支援に努めている。</p>			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・本人の状況を毎日観察し、少しでもおかしいと思ったら直ぐに情報を共有し機敏に対応している。</p>	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	現状で充分かと思います。	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・個々に習慣があるのでそれに合わせた支援をしている</p>			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	<p>・個々に思い出の品や写真を居室に飾っている。</p> <p>・お気に入りの洋服や寝具に包まれ安心感を持っている。</p>	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>		

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・簡単な買い物やドライブ、家族との外出を楽しんでいる	・本人の希望で家族と夏物の靴を買いに行った。また、受診の帰りに家族と食事を楽しんだ。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・できることを多くしてもらえるように個々にサポートしている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・普段の生活の中でも楽しんでいる様子がよく伺える。		A. 十分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	広報誌で利用者さんの様子が伺えるので良い。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・地区の公民館に訪問し住民の皆様と交流している。 ・今年度は地域の夏祭りなどにも参加したい。	・天候の良い日に近所を散歩し畑を見て歩き、近隣の方と挨拶を交わした。 ・秋祭りの参加を予定していたが、関連施設でコロナが発生し中止となった。 ・次回からは参加していきたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・安心できる環境のもと穏やかに生活している。 ・職員を家族と思っている利用さんも少なくない。	・散歩やドライブの後は家へ帰ろうと言 い、帰所後はほっとした表情であった。	A. 十分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	